

新型コロナウイルス感染症 暮らし・経済対策（追加）について の宮古市長からのメッセージ

(R2. 5. 25)

宮古市長の山本正徳です。

本日、新型コロナウイルス感染症暮らし・経済対策に係る追加予算を、議会で議決いただきました。

総額は、2億7584万2000円です。
主な内容につきまして、お知らせいたします。

新型コロナウイルスの影響を受けている、宿泊事業者・観光関連運輸事業者に対し、1事業者、300万円を上限として、事業継続のための支援金を給付いたします。

市民をはじめ岩手県民のみなさまが、市内の宿泊施設に宿泊する場合、その費用に対する、助成を行ってまいります。

1泊あたり、5000円を上限として割引いたします。

親元を離れて生活し、修学継続が困難な状況となっている大学生や専門学生に、生活や学業に必要な経費として、5万円を補助いたします。

現在、宮古市の奨学金を受けている学生のみなさまへ
家計が急変したことにより、増額を希望する方への貸付を行います。
また、新たに、奨学金が必要となった学生のみなさまへは、随時、募集を行っています。

親元を離れ生活している、大学生や専門学生に対する支援として、希望する方に、宮古産のお米やお菓子、加工品などをお送りする事業を行ってまいります。

タクシー協会宮古支部と連携し、テイクアウト商品などを、市民のみなさまのご自宅などに宅配する、受取代行サービスを行います。

1回あたりの利用料金は、200円です。

市内の飲食店、小売店などの情報を、インターネットで発信するため、ポータルサイトを開設いたします。

地域における消費喚起を促すため、プレミアム商品券の発行を行ってまいります。

以上が、本日決まった、新型コロナウイルス感染症暮らし・経済対策の主な内容です。これらの施策は、速やかに実行いたします。

詳細につきましては、決まり次第、市の広報やホームページ、SNSなどで紹介してまいります。

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、今後の国や県の動向も踏まえながら、さらに必要な対策を講じてまいります。

「誰一人、取り残さない。」

宮古市民、「ワンチーム」

一致団結して、新型コロナウイルス感染症からの危機を乗り越えてまいりましょう。